

周南市立 新南陽市民病院だより

電話：0834-61-2500
FAX：0834-61-2501
メールアドレス：renkei@city-hp.or.jp
ホームページ：http://www.city-hp.or.jp



新南陽市民病院の基本理念

市民に奉仕する医療

1. 市民のための「地域病院」であること
2. 医療及び健康を求める全ての人々に、親しまれる「開かれた病院」であること
3. 健康・福祉との連携にも積極的に寄与し、「市民コミュニティー」を形成すること
4. 病院も進歩と変化に対して、発展し、成長し続ける「伸びゆく病院」であること

新南陽市民病院の特徴

当院の管理運営は「公設民営方式」で指定管理者制度に基づき財団法人医療公社に委託され、自治体の「信用力」と民間の「柔軟性・機動性・経済性」を活かしながら、管理運営を行っています。

また、施設医療環境面においては、外来診療機能部門の集中、病室の快適な居住性や診断精度の高いMRI、マルチスライスCT、血管造影装置など最新の機種を備えています。

目次

CONTENTS

ごあいさつ	2
(財)周南市医療公社 組織図	2
医師紹介	3~5
放射線室の医療機器紹介	6
地域連携室紹介	7
年間行事	7
医療連携アンケート	7
外来診察一覧表	8



ごあいさつ

このたび周南市立新南陽市民病院に地域連携室が開設されました。今頃ようやくか、と言われるかも知れません。これまでは総合相談室なるものがその機能をになっていたわけですが、木村副院長を室長として、リニューアル、機能拡充という形でスタートとなりました。医療機関相互の患者紹介、入院患者さんの回復状態に応じて、より適切な医療施設への移転等がスピーディー、円滑、かつストレス無く行えるようにスタッフ一同工夫を重ねて進化させていく所存です。患者さん、ご家族、周辺医療機関の皆様には大いに期待していただきたいと思ひます。



松谷 朗 院長 (内科)

私どもの科の専門は血液疾患（悪性リンパ腫、骨髄腫、貧血、不明熱、血小板減少症等）、代謝内分泌疾患（糖尿病、脂質異常、甲状腺、カルシウム代謝異常、下垂体機能低下症等）膠原病（SLE、ステイル病等）等ですので、これまであまり連携の無かった医療機関の先生方も今後地域連携室を通じてご紹介いただけるようになればありがたいと考えております。勿論、難しい状態で、我々の手に負えないと判断した場合には山口大学など、より高機能の病院との連携を考えて参ります。私を含めて3人の医師（田上耕蔵、中森芳宜）のいずれかが毎日外来を担当しておりますので、コントロール不良の糖尿病、不明熱、リンパ節腫脹などありましたらご相談ください。

今後の当院連携室の発展のため、地域医療機関、患者さん、ご家族の方々の忌憚りの無い意見をお寄せいただき、ご指導をいただきたいと考えておりますので、どうかよろしくお願ひいたします。

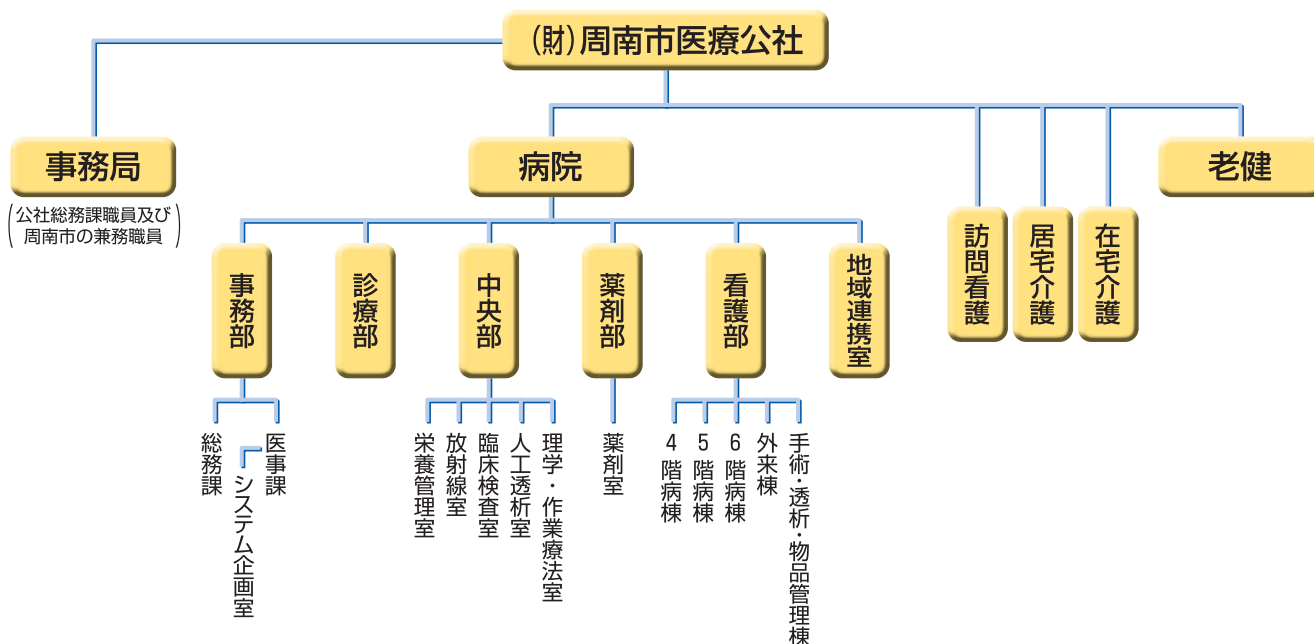
まつ たに
松谷

あきら
朗 院長 内科

【専門分野】
【専門医等の資格】

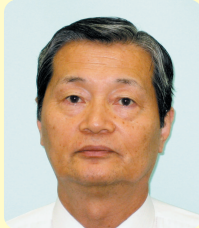
糖尿病、内分泌、膠原病
日本内科学会認定医、日本糖尿病学会専門医
日本医師会認定産業医

(財)周南市医療公社 組織図



医師紹介

おだ ひろつぐ
小田 裕胤



名誉院長 整形外科

【専門分野】 脊椎外科、小児整形外科

【専門医等の資格】 日本整形外科学会専門医、日本整形外科学会認定脊椎脊髄病医
日本整形外科学会認定スポーツ医、日本整形外科学会認定リウマチ医
日本脊椎脊髄病学会手術指導医、日本医師会認定産業医
日本リハビリテーション医学会認定臨床医

すず き みちなり
鈴木 道成



副院長 外科

【専門分野】 消化器外科、乳腺・甲状腺外科、胸・腹腔鏡下手術、一般外科

【専門医等の資格】 日本外科学会指導医、日本外科学会専門医、日本外科学会認定医、
日本消化器外科学会指導医、日本消化器外科学会専門医、
日本消化器外科学会認定医、検診マンモグラフィー読影認定医、
消化器がん外科治療認定医、日本がん治療認定医機構暫定教育医

【一言】 消化器外科、乳腺外科を中心に広く一般外科の診療を行っています。患者さんの体に優しい治療を目指し、小開腹手術や胸・腹腔鏡下手術を積極的に取り入れています。外来化学療法室も新設され、快適な環境での化学療法を提供しています。

きむら みつひろ
木村 光浩



副院長 整形外科

【専門分野】 関節外科、リウマチ、スポーツ整形外科

【専門医等の資格】 日本整形外科学会専門医、日本整形外科学会認定スポーツ医、
日本体育協会公認スポーツドクター、日本医師会健康スポーツ医
日本リウマチ学会専門医、日本整形外科学会認定リウマチ医
日本整形外科学会認定脊椎脊髄病医、日本医師会認定産業医

【一言】 骨折、脱臼などの一般外傷から、関節疾患や脊椎疾患などの専門性の高い分野まで、幅広い治療を行っています。地域の皆様に、安心と確実な医療が提供できるよう心がけています。

こにし もとひこ
小西 基彦



泌尿器科部長

【専門分野】 一般泌尿器科、腎不全

【専門医等の資格】 日本泌尿器科学会専門医、日本泌尿器科学会指導医

【一言】 排尿困難を来す疾患（前立腺肥大症や神経因性膀胱など）、頻尿や尿意切迫を来す疾患（過活動膀胱など）、悪性腫瘍（前立腺がん・膀胱がん・腎臓がんなど）等に対する診療と腎不全に対する診療（血液透析・腹膜透析）を行っています。

ふじい やすひろ
藤井 康弘



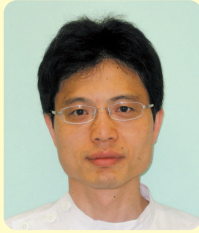
脳外科部長

【専門分野】 脳神経外科全般

【専門医等の資格】 脳神経外科学会専門医

【一言】 主に脳出血、脳梗塞などの脳卒中を診療しています。脳卒中については早期からのリハビリテーションを開始し、日常生活動作獲得を目指しています。創傷治療においては消毒薬を使わない湿潤療法を行っています。

はな おか あつ や
花岡 篤哉



整形外科部長

【専門分野】 外傷一般、脊椎外科

【一言】 特別な専門分野は意識していませんが、整形外科分野の疾患の正確な診断、それに対する患者様への解りやすい説明ができること、日常発生しやすい外傷を上手に治せることを重要と考えています。

あか ざわ あき こ
赤澤 哲子



内科部長

【専門分野】 消化管（大腸）
【専門医等の資格】 日本内科学会認定医、日本消化器病学会専門医
日本消化器内視鏡学会専門医、日本医師会認定産業医

【一言】 消化器内科は上部・下部消化管疾患、肝胆膵疾患の内科的診断、治療を行っています。主に低侵襲な内視鏡下の検査や治療を行っています。

はし もと き いち ろう
橋本 毅一郎



外科医長

【専門分野】 消化器外科、一般外科
【専門医等の資格】 日本外科学会専門医、日本外科学会認定医
検診マンモグラフィ読影認定医、日本がん治療認定医機構暫定教育医

【一言】 消化器外科を中心に、乳腺外科、一般外科診療を行っています。手術、化学療法、ホルモン療法などを含めたがんの集学的治療から緩和医療に至るまで、患者さんに合わせた治療が行えるように心がけています。

こう の まさ てる
河野 正輝



内科医長

【専門分野】 循環器内科
【専門医等の資格】 日本内科学会認定医、日本循環器学会専門医

【一言】 高血圧など心臓疾患の引き金となりうる危険因子の管理から、心臓疾患の診断や評価、薬物治療や生活指導などを担当しています。画一的な治療や指導ではなく、患者さんそれぞれのライフスタイルや個性にあった医療を提供できればと考えています。

た がみ こう ぞう
田上 耕蔵



内科医長

【専門分野】 血液、内分泌、糖尿病、膠原病

【一言】 貧血などは女性に多い病気ですが、原因はさまざまです。鉄剤投与で良くならない場合は、時に骨髄異形成症候群、多発性骨髄腫、リンパ節が腫れる悪性リンパ腫などの疾患が隠れている場合がございます。万一、症状の気になる方はお越し下さい。

非常勤医師

内 科

た なべ りょう
田邊 亮

整形外科

かん ちく つかさ
寒竹 司

脳神経外科

ふじ い まさ み
藤井 正美

眼科

のう み のり まさ
能美 典正

麻酔科

いい だ やす ひこ
飯田 靖彦

くろ かわ よう こ
黒川 陽子



整形外科医長

【専門分野】 手の外科、関節外科

【専門医等の資格】 日本整形外科学会専門医、日本リハビリテーション学会専門医

【一言】 赤ちゃんからご高齢の方まで、整形外科の疾患・外傷は多岐に渡ります。整形外科で女性はめずらしいと思いますが、たくさんの患者様のお役に立てればと思います。

やま もと かず たか
山本 和隆



眼科医長

【専門分野】 眼科一般

【専門医等の資格】 日本眼科学会専門医

【一言】 冬場は乾燥によるドライアイ増悪、その後の花粉症シーズン到来などがあります。症状の気になる方はお越しください。

なか もり よし たか
中森 芳宣



内科医長

【専門分野】 糖尿病、内分泌、代謝、血液

【専門医等の資格】 日本内科学会総合内科専門医、日本内科学会認定医
日本糖尿病学会専門医、日本内分泌学会専門医
日本血液学会専門医、日本医師会認定産業医

【一言】 糖尿病を含む代謝疾患、甲状腺、下垂体機能異常等の内分泌疾患の診療を中心としています。特に糖尿病においては、生活習慣の改善、適切な治療法の選択が共に重要で、教育入院は有効です。教育入院は5日間～2週間の日程に対応します。

の せ よし お
野瀬 善夫



内科医長

【専門分野】 循環器内科

【専門医等の資格】 日本内科学会認定医、日本循環器学会専門医

【一言】 新南陽市民病院循環器内科で診療をさせて頂いております。専門は心臓エコー検査、下肢動静脈エコー検査、頸動脈エコー検査、腎動脈エコー検査です。これらの検査を活用し高血圧症、心不全、下肢浮腫、深部静脈血栓症等の治療を行っております。

くわ しろ しん や
桑代 紳哉



内科医長

【専門分野】 消化器科、肝臓内科

【専門医等の資格】 日本内科学会認定医

【一言】 平日、火・木・金曜日は外来。月・水曜日は、腹部エコー検査、上部・下部消化管内視鏡検査を担当させて頂いております。ウイルス性肝炎等の肝疾患も診察しますので、何かありましたら受診して下さい。

麻酔科

麻酔科

麻酔科

外科

泌尿器科

泌尿器科

うた だ こう じ
歌田 浩二

の むら しげる
野村 滋

うち だ まさ と
内田 雅人

なか お みつ ひろ
中尾 光宏

にし じま じゅん
西嶋 淳

こばやし けい た
小林 圭太

放射線室の医療機器紹介

室長 蔵永 紀靖

放射線室では、さまざまな装置で患者様の検査を行い、診療に有益な画像情報を提供しております。今回は、一般撮影装置と透視撮影装置以外の主な装置について紹介します。

① CT装置

Aquilion64 (東芝)

2008年7月導入

このCTは、撮影管球が人体の周りを一回転する間(0.5秒)に0.5mm厚の画像を64枚作成することができます。これにより、息止め時間が大幅に短縮でき、CT検査の適用範囲も大きく広がりました。また、被曝低減についてもあらゆる対策がとられており、患者様に優しい装置となっています。現在、あらゆる部位の検査に活用しています。



④ X線乳房撮影装置

MGS-100B (東芝)

2000年4月導入

CR(コンピューテッドラジオグラフィ)タイプの乳腺専用撮影装置です。主に乳がん検診を行っています。



② MRI装置

MAGNETOM HARMONY (SIEMENS) 2000年4月導入



1.0TのMRI装置です。主に脳神経外科と整形外科領域の検査を行っていますが、その他の検査も幅広く行っています。

③ X線骨密度測定装置(DEXA)装置

QDR-4500 (HOROGIC)

2000年4月導入

二種類の異なるエネルギーのX線を用いて骨成分を測定する装置です。骨粗鬆症の診断および治療効果の判定の目的で使用しています。



⑤ 血管撮影(DSA)装置

Advantx UNV (GE)

2000年4月導入

コンピューター処理により、血管以外の骨などを差し引き血管のみの画像を得ることができる装置です。64列CTの導入により、主にIVR(血管内治療)で使っています。



⑥ その他

RIS/PACS

2007年3月導入

RIS(放射線科情報システム)/PACS(医用画像保管管理システム)の導入によりフィルムレス/ペーパーレス環境が実現し、業務の効率がアップしました。

放射線室では、今後も市民の皆様および関連医療機関の皆様へ安全で質の高い医療を提供できるよう努力してまいります。

地域連携室紹介

平成22年7月より地域連携室を開設しました。

当院の基本理念「市民に奉仕する医療」に基づき、地域の医療機関のみならず福祉・行政などとも連携し地域医療の発展に貢献していきたいと考えています。

当院では、地域の中核病院として、急性期医療や効率的な医療を提供し、地域の医療機関の先生方や保健・福祉機関と緊密に連携して、患者様、ご家族の皆様にとって開かれた利用しやすい病院づくりを目指していきます。

地域連携室の体制

室長(副院長兼) 木村 光浩

室長補佐(看護師) 岩村 栄

社会福祉士 嶋原 玲子

社会福祉士 藤田 裕子

業務内容

- 1 他院への診療予約
- 2 ご紹介患者さんの診察・検査についてのFAXでの事前予約
- 3 来院報告書の送信
- 4 ご紹介いただいた医療機関への返書
- 5 退院調整・退院支援
- 6 相談支援
- 7 地域医療機関などへの外来一覧表や医師休診お知らせの送付
- 8 医療データ処理

年間行事

- * 糖尿病教室 ……毎週火曜日・木曜日
- * にこにこ呼吸教室 ……5月～11月 第4金曜日
- * 看護の日イベント行事 ……毎年5月
- * 看護師再就職支援セミナー ……毎年10月
- * 糖尿病週間行事 ……毎年11月
- * クリスマスコンサート ……毎年12月
- * 接遇研修会 ……年3回
- * 感染対策研修会 ……年2回
- * 医療安全研修会 ……年2回
- * 市民公開健康講座 ……不定期

医療連携アンケート

地域医療連携の一層の強化のため、平成22年10月、周南市の医療機関へアンケート調査を実施いたしました。

アンケートにご協力いただきました先生方に深く感謝いたします。アンケート集計結果を基に皆様のご期待に応える病院へと更なる努力をしていく所存ですので、今後ともご指導・ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。



クリスマスコンサート



看護師再就職支援セミナー



接遇研修会



糖尿病週間行事

ご意見箱の設置及び公表

患者様やご家族の方からのご意見やご要望を積極的に受け入れています。

